

Peripheral Driver Generator V.2.08 および V.2.09 ご使用上のお願い

Peripheral Driver Generatorの使用上の注意事項を連絡します。

- RX62Nグループマイコンで、シリアルペリフェラルインタフェース (RSPI) の生成コードを使用する際の注意事項

1. 該当製品

Peripheral Driver Generator V.2.08 および V.2.09

2. 内容

該当製品を使用し、RX62NグループのRSPIを設定する「モード」の項目で、以下のいずれかを選択してソースを生成した場合、未定義のマクロ (注) を使用するソースが出力され、生成ソースのコンパイル時にエラーが発生します。

- クロック同期式動作(3線式)マスタモード
- クロック同期式動作(3線式)スレーブモード

注: 未定義のマクロは、"PDL_SCI_MODE_SYNC_MASTER" または "PDL_SCI_MODE_SYNC_SLAVE" です。

3. 回避策

Peripheral Driver Generator のインストール先にあるファイル "r_pdl_spi.h" を上書きしてください。(注)

上書きするファイルは、こちら からtn_140701_PDG_patch.zip (1.68 KB) をダウンロードして

解凍してください。(7月2日から公開予定)

注: ファイルはデフォルトで下記フォルダにインストールされています。

C:\¥renesas¥PDG2¥source¥RX¥RX62N¥i_src

4. 恒久対策

今後のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.